

渡辺版初日カバー追記（2）

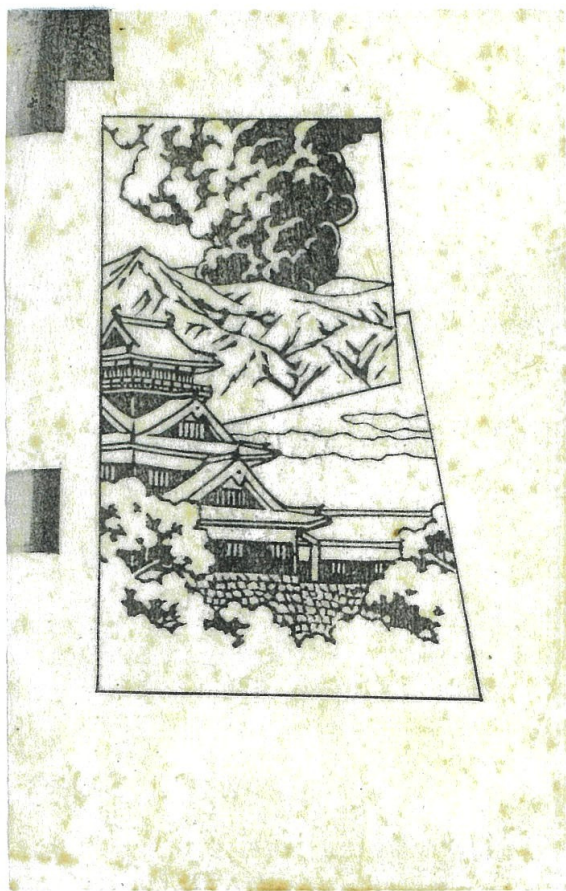
第二回目のカシエの原図は、巴水の作品の中でも美術社が版元となっている上高地の冬の景色である。巴水の作品の中でも秀作である。

熊本博のカバーは巴水カバーの1番目の作品であるが、戦後間もない頃にこのカバーを手にした人はびっくりした事と思われる。原色の作品は洋紙にすられており、その後封筒に貼付され、その後小型シートを貼付消印して完成したと思われる。

秋吉 誠二郎



長野博のカバーの巴水の自筆の絵とその版下絵



熊本博覧会の版下絵



カバーに貼り付ける前の完成した版画